

# 目 次

口 絵写真

## 第四編 社寺・文化財・文芸

### 第一章 神 社

#### 第一節 明治初年における村社

一

#### 第二節 松平神社

三

#### 第三節 大磧神社

八

#### 第四節 野々宮神社

五

#### 第五節 宇佐八幡神社

六

#### 第六節 草原神社

六

#### 第七節 市場神社

三

#### 第八節 神 職

三

#### 第九節 信濃宮神社

三

——信濃宮神社創建に至るまでの過程——

##### 一 香坂神社設立の動き

二

##### 二 信濃宮創建のために

三

##### 三 信濃宮神社創建大鹿奉賛会設立

四

##### 四 信濃宮神社——信濃宮奉賛会記

三

### 第二章 仏 閣

三

## 第一節 香 松 寺

一 寺号 本尊 宗派等

三

二 創立の諸説

三

三 諸堂の建立

三

四 秩父山四万部寺の創立

三

五 大梵鐘の鋸造

三

六 本末寺争い

三

七 大梵鐘の再鋸造

三

八 伝承宝物

三

九 歴 住

三

十 沿 革

三

## 第二節 宗久寺(廢寺)

一 創建並びに興廃

三

二 本尊仏考

三

三 十王像考

三

## 第三節 鹿塙村三寺院の興廃存亡

### 第四節 塩 泉 院

一 創立 開山

三

二 寺の移転

三

三 諸堂宇建立

三

四 梵 鐘

三

五 寺 宝

三

六 歷代住職

三

第五節 香林寺 ..... 西

第六節 宝久寺 ..... 嵩

第七節 下青木薬師堂——福寿院 ..... 嵩

一 下青木薬師堂の建立 ..... 嵩

二 堂の構造 ..... 登

三 屋根修復 ..... 登

四 下青木薬師如来由来 ..... 天

五 仏像 ..... 天

六 その他の建造物等 ..... 天

1 舞台建立 ..... 天

2 神堂二百年祭 石段改造 ..... 天

3 梵鐘 ..... 天

第八節 下伊那北部の三十三所靈場 ..... 天

——伊那坂東三十三所—— ..... 天

第九節 その他の諸神仏 ..... 天

第三章 文化財 ..... 天

第一節 重要文化財 福徳寺本堂 ..... 天

一 特別保護建造物指定 ..... 天

二 重要文化財指定 ..... 天

第二節 重要文化財松下家 ..... 天

一 松下家伝記 ..... 天

二 県教育委員会の民家調査 ..... 天

三 重要文化財指定 ..... 天

四 松下家住宅の概要 ..... 天

——大鹿村教育委員会——

第三節 大鹿歌舞伎 ..... 合

一 長野県無形民俗文化財 ..... 合

二 大鹿歌舞伎の生い立ち ..... 合

1 江戸時代における歌舞伎の禁令 ..... 合

2 明治初年の令達 ..... 合

3 興行芝居 ..... 嵩

4 村芝居 ..... 嵩

5 浄瑠璃語り ..... 嵩

6 村を挙げての御即位大典祝賀歌舞伎 ..... 嵩

7 歌舞伎保存会設立 ..... 嵩

8 飯田市文化会館における公演 ..... 嵩

三 無形文化財指定と発表会 ..... 合

四 県指定「長野県無形民俗文化財」 ..... 合

五 片岡仁左衛門の観劇と助言 ..... 合

六 長野県民俗芸能大会参加 ..... 合

——第二回長野県県民芸術祭—— ..... 合

七 大鹿村に伝承されてきた歌舞伎外題 ..... 合

「付」規約 活動要領等 ..... 合

1 大鹿歌舞伎保存会規約 ..... 合

2 大鹿歌舞伎保存会部門別活動要領 ..... 合

3 定期上演の決定 ..... 合

第四節 村指定文化財 ..... 合

一 石造 宝篋印塔 ..... 一〇

二 塩 泉 ..... 三

三 逆公孫樹 ..... 三

四 夜泣き松 ..... 三

五 矢立木の櫓 ..... 三

六 ひめまつはだ ..... 三

## 第四章 文芸

### 第一節 短歌 俳句

一 幕末の歌人 ..... 三

一 前島政美 ..... 三

二 李葩余芳 ..... 三

三 短歌会「やまこひ社」 ..... 三

四 大鹿石楠会 ..... 三

五 塩見吟社 俳句同人誌「土」 ..... 三

六 句集「麦ぶえ」 ..... 三

### 第二節 書画 彫刻

一 洋画 ..... 三

二 日本画 ..... 三

三 彫刻 ..... 三

四 歌碑 ..... 三

## 第五編 自然

第一章 地質 ..... 三

第一節 地形 地質の概要 ..... 三

第二節 領家帯（西山の地質） ..... 三

一 分布 ..... 三

二 小渢峠の岩石 ..... 三

三 安康南沢の岩石 ..... 三

1 安康南沢苦鉄質岩体 ..... 三

2 コートランド岩 ..... 三

3 ハンレイ岩 ..... 三

4 斜長岩 ..... 三

5 苦鉄質岩体の成因について ..... 三

6 エメリー様捕獲岩について ..... 三

### 第三節 中央構造線

一 中央構造線の発見 ..... 三

二 中央構造線の地形 ..... 三

三 中央構造線の見えるところ ..... 三

1 地藏峠 ..... 三

2 安康青木川原 ..... 三

3 鹿塩片麻岩について ..... 三

4 鹿塩片麻岩について ..... 三

1 鹿塩片麻岩とは ..... 三

2 ポーフィロイド様压碎岩について ..... 三

3 ヘレフリンタ様岩 ..... 三

4 中央構造線の形成史 ..... 三

2 一期 ..... 二

3 二期 ..... 二

<p>第三期 四期</p> <p>4 五 期 ..... 六 中央構造線の活動 ..... 七 大西山の崩壊 ..... 八 中央構造線沿いの災害 ..... 毛 毛 毛 毛</p> <p>第五節 秩父帶の地質</p> <p>一 大鹿村の三波川帶 ..... 二 三波川帶の岩石 ..... 三 三波川帶の変成作用 ..... 四 苦鉄質・超苦鉄質岩類 ..... 上青木岩体 ..... 2 入沢井苦鉄質・超苦鉄質複合岩体 ..... (1) 塩川カンラン岩体 ..... 毛 毛 毛 毛 毛 毛 毛</p> <p>第六節 戸台構造帶</p> <p>一 戸台構造帶 ..... 二 黒川上流域の戸台層と戸台構造帶 ..... 毛 毛 毛 毛</p> <p>第七節 第六節 戸台構造帶</p> <p>一 秩父帶の地層について ..... 二 戸台構造帶とは ..... 毛 毛 毛 毛</p>	<p>第三章 植物</p> <p>第一節 大鹿地域の植物研究調査 ..... 第二節 大鹿村の特殊な植物 ..... 第三節 燕岩の遺存寒地帯 ..... 第四節 大鹿村の植物目録 ..... 毛 毛 毛 毛</p> <p>第二章 気象</p> <p>第一節 大鹿の気象 ..... 第二節 気温 ..... 第三節 降水量 ..... 第四節 風 ..... 第五節 日照 ..... 第六節 積雪 ..... 毛 毛 毛 毛 毛 毛</p> <p>第一章 地理</p> <p>第一節 鹿塩地区の湧水の水質 ..... 第二節 鹿塩鉱泉 ..... 毛 毛</p> <p>第八節 付</p> <p>一 小渋川の硬砂岩 ..... 二 南アルプス主稜部の地質 ..... 三 仏像構造線 ..... 四 四十万帶の地層 ..... 五 四十万帶の形成 ..... 毛 毛 毛 毛 毛</p>
--	---

## 第六編 民俗

はじめに

—民俗調査について—

### 第一章 調査地の概要

#### 鹿塩の部

- 第一節 鹿塩の地理 ..... 二五  
第二節 鹿塩の歴史 ..... 二七

#### 大河原の部

### 第二章 経済伝承

#### 鹿塩の部

- 第一節 農業 ..... 一四  
第二節 林業 ..... 一四

- 第三節 狩猟と漁業 ..... 一四

- 第四節 諸職 ..... 一四

- 第五節 衣食住 ..... 一七

- 第六節 労働慣行 ..... 二七

#### 大河原の部

- 第一節 農業 ..... 三五  
第二節 農業 ..... 三五

- 第二節 山仕事 ..... 三九  
第三節 狩猟川漁 ..... 三九  
第四節 副業的諸職 ..... 三九  
第五節 労働慣行 ..... 三九  
第六節 衣食住 ..... 三九

### 第三章 社会伝承

#### 鹿塩の部

- 第一節 村制 ..... 三五  
——コーチの内的結合組織——

- 第二節 族制 ..... 三八

——コーチの家族生活と家連合——

#### 大河原の部

- 第一節 村制 ..... 元一  
第二節 族制 ..... 元六

- 第三節 青年会の活動 ..... 二〇

### 第四章 儀礼伝承

#### 鹿塩の部

- 第一節 産育 ..... 三〇六

- 第二節 婚姻 ..... 三〇九

第三節 葬	送	三三
第四節 年中儀礼		三五

第六章 芸能伝承		三三
第四節 宗教者		三三

## 大河原の部

第一節 産育		三三
第二節 婚姻		三四
第三節 葬送		三七
第四節 年中儀礼		三九
第五章 信仰伝承		三九

## 鹿塩の部

第一節 コーチの信仰		三三
——入沢井地区——		

第二節 コーチの神社と講		三四
第三節 同族と家の神		三四
第四節 寺と堂		三四
第五節 俗信		三四

## 大河原の部

第一節 芸能の場		三三
第二節 御柱行事		三三
第三節 祭礼と芸能		三三
第四節 オユダテ（湯立て）		三三
第五節 回り来る芸能者		三四

## 鹿塩の部

第七章 言語伝承		三三
——言語伝承の掲載について——		

## 大河原の部

第一節 神社		三三
第二節 同族神と講		三三

第三節 寺堂		三三
--------	--	----

## 鹿塩の部

第一節 伝説		三三
--------	--	----

第二節 昔 話 ..... 三六

第三節 世間話 ..... 三六

## 大河原の部

—昔話の採集とその考察—

第八章 調査書のあとがき ..... 三〇

## 鹿塩の部

### 大河原の部

第九章 補言語伝承 ..... 三四

第一節 伝 説 ..... 四四

第二節 俚 謠 ..... 四四

第三節 方 言 ..... 四五

## 第十章 技術伝承

—消滅しようとしている技術—

第十一章 大鹿村の民家 ..... 三七

参考文献 下巻 ..... 一〇

大鹿村誌編さん委員会組織 ..... 二一

編さん後記 ..... 二三